# 東和便り

第22号 性と生命の学習号 2012.1113 東和中学校

特別非常勤講師 安宅満美子 先生の 「性と生命(いのち)の学習」

3年生(10月1日(月))、2年生(11月12日(月)) で実施

今年度、本校の2・3年生を対象に、特別非常勤講師とし助産師の安宅満美子先生を招いて、「性と生命の学習」をしていただきました。

先生は、助産院「母乳育児相談マミィサポート」を開業しながら思春期の性の相談、拒食症の相談、悩める子どもを持つ母親の相談等を行ってくれています。

※授業後の感想文より

(妊婦体験ジャケットを着けて)

### <3年生>

・最近の若者は、生活バランスが悪くて、体にいろいろと異常が起きていると聞いたので、自分は食生活を正しくしたり、睡眠をよくとるようにしたいです。僕たちが生まれてくる確率というものが、とても奇跡的なもので、親にもかなりの負担がかかっていたんだと思いました。子供が生まれから今、僕たちがここまで成長してこられたのは、育ててくれた親のおかげだと改めて知りました。

・赤ちゃんは500gあれば助かると知って、そんな小さくても助かるんだなと思いました。 生まれてくるとき、赤ちゃんはお母さんのことを考えて陣痛をしていると初めて知りました。 今からでもできることで、体を冷やさない、体にやさしいものを食べるなど意識していきたいなと思いました。

#### く2年牛>

・今、自分は当たり前のように生きているけど、受精卵になれなかった生命、流産してしまった生命があり、今ここで呼吸をして勉強していることは、とても幸せなことなんだと思いました。私をがんばって産んでくれたお母さんがすごいと思います。自分は、その痛みに耐えられるのか、今からとても心配です。鼻からスイカなんて想像できないです。今はまだ、赤ちゃんが欲しいとかは思わないけど、そのときは頑張って産みたいです。そして、自分が持っている愛情を精一杯注いであげたいです。

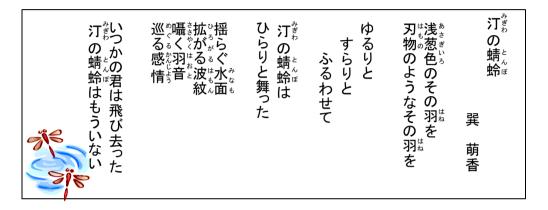
・今日はいい勉強になりました。普段考えてもない、命の大切さや生まれてくることの素晴らしさというものを実感しました。僕は、生まれてくるという奇跡に感謝したいです。僕は、お母さんにいつも文句ばかり言うけど、感謝しきれないほどのことをやってもらったんだなと思いました。これからのことを肝に銘じて生きていきたいです。

## 東和っ子の活躍

10月、11月、文化面、体育面共に、東和っ子は大活躍しています。

#### 第54回 文芸まつり

中学生の部 朝日新聞社賞 受賞 文芸部 東和中学校 3年4組 巽 萌香 「 汀の蜻蛉」



# 平成24年度「ストップ地球温暖化」ポスターコンクール

「中学生の部」 最優秀賞

東和中学校 2年5組 西山 優斗

#### 和歌山県中学校剣道選手権大会秋季大会(11月10日;貴志川体育館)

女子団体の部 1位

男子団体の部 2位

女子個人の部 1位 松本 泉帆

2位 山田亜里沙

男子個人の部 3位 楠見 健太

### 和歌山県県中学校ソフトテニス秋季選手権大(11月10・11日;橋本市民テニスコート)

女子団体の部 2位



学校へ来てください!

<u>学校開放週間</u> 11月19日(月)~22日(木)

合唱コンクール 11月23日(金・祝) 宮前小学校体育館

